

みんなに発信したい！ 自然豊かな平石で丈夫な体と豊かな心を育てる保育



社会福祉法人 わたり福祉会
さくらみなみ保育園

栽培とクッキング&地域交流

<取り組んだこと>

- ▶ 年間を通して保育園の畑でたくさんの野菜を育てました。乳児クラスは身近で観察できるようにと室内で栽培できるキノコを育てました。子どもたちと一緒に収穫をし、目の前で切って見せ、調理をし、ルッキングを楽しみました。採れたてのきのこを五感を使って感じ、楽しみました。
- ▶ 地域交流では年長児が地域の小学校見学に出かけました。

<保護者さんの声>

- ▶ きのが苦手な子がとても喜んで食べたことを伝えると驚きとても嬉しそうな様子でした。楽しい経験と調理される過程を見たことで、安心して食べることができたのだと思います。

<子どもたちの変化>

- ▶ 自己主張が出てくる年齢は、好き嫌いも多くなってくる時期ですが、みんなで育てて食べたことでどの子も喜んで食べる姿がありました。
- ▶ 実際に小学校を見ることで見通しが持て、小学校への楽しみな気持ちを膨らませることができました。



伝統文化を大切にする保育

- ▶ “荒馬”（年長児）“竹おどり”（年中児）“カンチョロリン”（全園児：盆踊り）“和太鼓”（職員）など東北地方に伝わる民舞を保育に取り入れました。各行事で民舞を披露したり、今年度は親子文化行事としてプロによる本物の民舞の講演を親子で鑑賞し、楽しみました。

<保護者の声>

- ▶ プロによる本物の講演を見て、「初めて観ました。とっても楽しかったです。大人も楽しめますね！」や「また、観たいです」と大好評でした。

<子どもたちの変化>

- ▶ 自分たちもあんな風にかっこよく踊りたいという気持ちが膨らみました。また、卒園式には「太鼓に挑戦したい」という気持ちも膨らみ、実践することができました。



造形美術で表現する楽しさを

<取り組んだこと>

- ▶ 収穫した野菜や稲など身近なものを観察して、描いたり作ったりし表現してきました。キノコを育てて食べた経験から、画用紙をキノコに見立てて料理しているつもりで楽しみ、経験したことを遊びにつなげる取り組みもしました。

<保護者の声>

- ▶ 0歳から5歳児クラスまでの絵や制作した作品が園内にズラリと飾られた作品展示会。親子で一緒に作品を見て話をする姿が見られました。我が子が自由に思いっきり表現した作品から、会話も弾み楽しい様子や成長が感じられたと思います。

<子どもたちの変化>

- ▶ 様々な素材に触れる中で、表現することの楽しさを知ることができました。空き箱工作や絵を描くなど、朝夕自由に取り組む姿が多くみられるようになりました。



保育の見える化 ～ドキュメンテーションの取り組み～

<取り組んだこと>

- ▶ 子どものステキだなと思った場面を写真に撮り、日誌として保護者に発信しました。また、職員の学びの機会として、子どものステキだなと思った場面や成長を感じた場面などを毎月行われる乳児・幼児それぞれの部会の中でミニ学習として取り入れました。総括会議の際の実践報告でもドキュメンテーションを取り入れ、子どもを見る視点についても、職員間で学び合いました。

<保護者さんの姿>

- ▶ 日誌として子どもの様子が配信されることで自分の自由な時間の中で見ることができ、また、我が子と共に写真を通して会話をし、活動の様子について話す姿が多くみられました。

<職員の変化>

- ▶ 可視化することで若い職員にも理解しやすく、自分の保育を客観視できるようになる姿が見られました。また、それぞれの職員の視点についても気づくことができました。

子どもの様子

さくらんぼ組 7月16日(火) 記入者 Y

おまつりだー！！🎉

ジュースやさん



Sちゃんね
かいがらじゅーす！



Mくんは
なんのじゅーす？

太鼓披露🥁



そーれ！どんどん♪

サッカーボールやさん🏈



よーし！！
いくぞー！！

たいこ
はじまりま〜す！



今日は夏祭りで使ううちわの製作をしました。暑い日に色水あそびでたくさんジュースを作ったため、コーヒーフィルターにペンで描き、水に浸しました。色にじむと、「うわーおいそう！」と楽しんでた子どもたちでした。ジュースを作った後は、外でお祭り！バケツを太鼓に見立て、職員の太鼓の真似をしていましたよ。はづきさんは6個位バケツを並べ、ドラムのように演奏していました。「おきやくさんきてください！」と宣伝もしていました！

まとめ

- ▶ **園行事**や**地域交流**など保育園が大事にしていることを保護者と共に一緒に体験することができた年でした。大人も子どもも人間は人と人のかかわりの中で育ちます。毎日友だちと一緒に過ごし、泣いたり、笑ったり、力を合わせたりすることを通して心が成長します。保護者同士も行事等や送迎の際、お互いの悩みや子どもの姿を通して話す機会が増え、共感し合う姿がよく見られるようになりました。
- ▶ **自然豊かな環境**の中で駆け回り、**田畑の栽培**や**クッキング**で安心安全なものを食べ、丈夫な体が作られます。絵本に出てくるそら豆を育てたり、給食にインゲン豆が出てくると同じ豆に気付いたり子どもの気づきを大切に実体験に取り組んでいきたいと思います。
- ▶ **ドキュメンテーション**の取り組みでは、より深く子ども理解ができるように職員の学ぶ機会を増やしました。子どもを見る視点や自分の保育を客観視する、日常の保育の中で素敵な場面を職員同士で共有する姿も見られるようになり、引き続き取り組んでいきたいと思います。また、保護者にも配信し、保育で大切にしていることや我が子だけでない子どもの育ちを知る機会にすることができました。
- ▶ 子どもたちの興味・関心を広げていけるよう、子どもも大人もワクワクドキドキするような**楽しい保育**をこれからも続けていきたいと思います。

